



情報オリンピック日本委員会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 7-26-37-2D

TEL 03-5272-9794 FAX 03-5272-9791

E-Mail info@ioi-jp.org

<http://www.ioi-jp.org/>



2010年3月19日

国際情報オリンピック 2010 カナダ大会 日本代表選手 記者発表会のご案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

情報オリンピック日本委員会は、高校生以下を対象にした数理情報科学教育の振興と発展を目的に2005年に発足した、特定非営利活動法人（NPO 法人）です。

当委員会は例年、国際情報オリンピック大会に日本代表選手を派遣してまいりました。今年は8月14日から7日間、カナダのウォータールー（Waterloo）大学で開催されます。昨年12月のインターネット予選から選手選考を重ねてまいりましたが、いよいよ日本代表選手を発表する運びとなりました。

つきましては、国際情報オリンピック 2010 カナダ大会 日本代表選手の発表会を下記の通り開催させていただきます。

今年は、初めて中学3年生（大会時には高校1年生）が日本代表に選出される可能性があります、是非ともご注目いただければ幸いです。

ご多用中とは存じますが、何卒ご来臨賜りますようお願い申し上げます。

敬具

* お手数ではございますが、当日ご出席いただけます場合、後述の事項につきまして e-mail にて3月23日（火）までにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

e-mail 宛先：info@ioi-jp.org

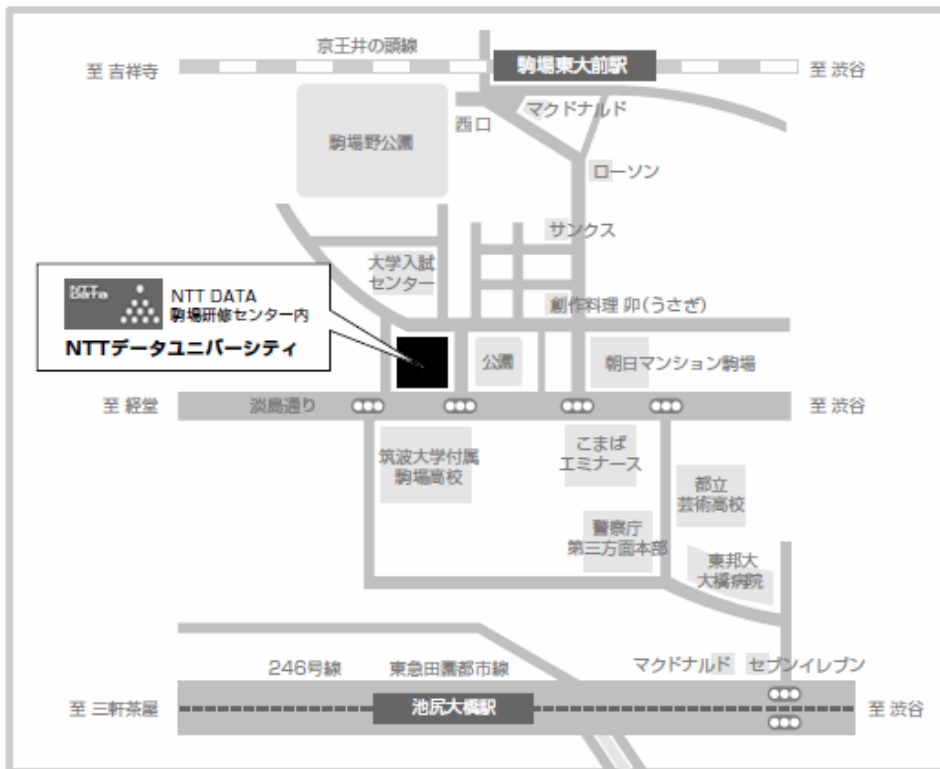
** 本リリースは文部科学省記者会様、新聞通信各社の科学部様宛てに送信しております。

記

○国際情報オリンピック 2010 カナダ大会 日本代表選手発表会

日 時 2010年3月24日(水) 17:00-18:00

場 所 株式会社NTT データ 駒場研修センター 1F イベントホール
〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-18-2
TEL03-5738-3850



出席者 守屋悦朗 (情報オリンピック日本委員会理事長・早稲田大学教授)
山田伸一 (情報オリンピック日本委員会理事・㈱NTT データ代表取締役常務執行役員)
日紫喜 (ひしき) 豊 (独立行政法人 科学技術振興機構 調査役)
谷 聖一 (情報オリンピック日本委員会専務理事・日本大学教授)
国際情報オリンピック 2010 日本代表選手 4 名

内 容 (1) 日本代表選手 4 名の発表
(2) 選考過程の説明
(3) 日本代表チーム結団式
(4) 代表選手表彰
(5) 質疑応答

以上

<付記>

国際情報オリンピックとは

国際情報オリンピック (International Olympiad in Informatics, IOI) は1989年にブルガリアで第1回が開催されて以来、毎年各国持ち回りで開催され、2010年で22回目を迎えます。IOIの目的は、高校生までの生徒(18歳未満の高専生を含む)を対象として、数理情報科学の問題解決能力をもつ生徒を見出し、その能力の育成を助け、また、各国の選手・教育者同士の国際交流を図ることにあります。スポーツのオリンピックと同様に、立候補した国の中から投票で開催国が選ばれます。毎年約70~80ヶ国が参加し、各国は選手を4人まで出すことができます。

競技は個人選で、1日5時間で4問を解くことを計2日行ないます。与えられた問題を解くためにアルゴリズムを考え、それに基づいてプログラムを書き、実際にコンピュータ上で実行させて出力した結果の正しさを競います。使用メモリ量および実行時間に厳しい制限があり、思いっくままに書いたプログラムでは時間内に答が出ないような問題がほとんどであり、良いアルゴリズムを設計するための高い数理的能力がプログラミング技能以上に求められています。使用できるプログラミング言語はC/C++とPascalです。

代表選手の選考過程について

予選

- ・ 実施日 2009年12月13日
- ・ 場 所 インターネット上オンライン
- ・ 参加者 531名

本選

- ・ 実施日 2010年2月13日~14日
- ・ 場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木)
- ・ 参加者 61名(予選合格者)

春季トレーニング合宿(兼国際情報オリンピック代表選考会)

- ・ 実施日 2010年3月19日~25日
- ・ 場 所 (株)NTTデータ駒場研修センター(東京・駒場)
- ・ 参加者 16名(本選上位者)

日本の参加歴と成績(獲得メダル数)

第1回~4回(1989年~1992年)	不参加
第5回(1993年)アルゼンチン大会	オブザーバー参加
第6回(1994年)スウェーデン大会	銀2個
第7回(1995年)オランダ大会	金1個、銅1個
第8回(1996年)ハンガリー大会	メダルなし

第9回～16回（1997年～2004年）	不参加
第17回（2005年）ポーランド大会	オブザーバー参加
第18回（2006年）メキシコ大会	金2個、銅1個
第19回（2007年）クロアチア大会	金1個、銀1個、銅1個
第20回（2008年）エジプト大会	金1個、銀1個、銅2個
第21回（2009年）ブルガリア大会	金2個、銀1個、銅1個

世界の中の日本

国際情報オリンピックの参加国は例年、70～80ヶ国にのぼります。トップレベルの実力国は中国で、これに次ぐ強豪国としてはポーランド、ロシア、韓国、台湾、アメリカ、東欧諸国などが名を連ねています。そうした中、日本の実力は、メキシコ大会（6位）、クロアチア大会（14位）、エジプト大会（11位）、ブルガリア大会（6位）と健闘しております。

なお、昨年のブルガリア大会は、個人として日本人最高の2位、チームとしても史上最高タイの6位を獲得しました。

今後の強化に向けて

日本は、バブル経済崩壊による活動資金難もあって、97年から9年にわたって国際情報オリンピックに代表選手を派遣できませんでした。この間は、ちょうどインターネット勃興期にあたり、大きく遅れをとったことは否めません。しかし現在は、独立行政法人科学技術振興機構様をはじめ、情報オリンピック日本委員会の活動にご賛同いただいた企業のご支援を賜り、派遣体制（選手強化と競技普及）を再建している途上です。今後は、才能豊かな若者の強化、また数理情報科学の魅力を広く啓蒙することで、競技の普及も併せて目指していく所存です。

国際情報オリンピック 2010 カナダ大会について

日程 2010年8月14日～21日

場所 カナダ オンタリオ州 ウォータールー大学

主催者 HP <http://www.ioinformatics.org/index.shtml>

<ご出席通知について>

国際情報オリンピック2010カナダ大会 日本代表選手発表会にご出席いただける場合、下記の事項につきまして、3月23日(火)までにe-mailでご連絡いただければ幸いです。

連絡先 e-mail : info@ioi-jp.org

- (1) 貴社名
- (2) ご出席者氏名(人数)
- (3) 撮影タイプ(スチル、テレビ)、および台数

なお、当日は駐車場のスペースが少ないため、お車でのご来場はご遠慮いただければ幸いです。どうしても必要な場合は以下の情報をお知らせ下さいますよう、お願い申し上げます。

- (1) 車種
- (2) 車両番号(プレートナンバー)
- (3) ドライバー氏名
- (4) ドライバー携帯電話番号
- (5) 利用責任会社、責任者氏名
- (6) 駐車場使用日時・使用時間帯